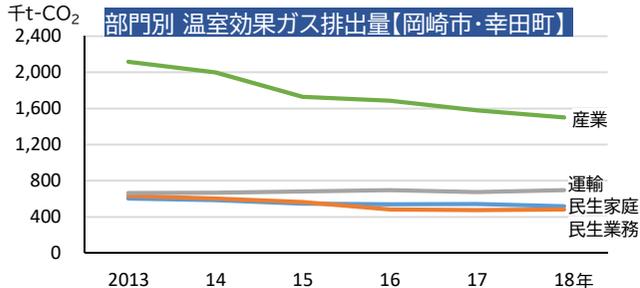


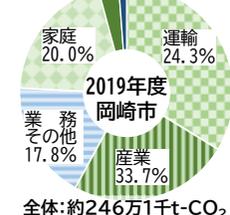
カーボンニュートラルと農業で未来を創る連携協定

カーボンニュートラルの視点では

2050年ゼロカーボンシティを目指す表明(岡崎市・幸田町)
地球温暖化対策実行計画 岡崎市:改定中 幸田町:策定中
カーボンニュートラルと合わせた複数の課題解決が必要



廃棄物3.1% その他1.2%



脱炭素経営の必要性
背景 産業構造転換期(DX,ITなど)
自動車産業の転換期(EVシフト)

新たな分野、業種への展開
脱炭素経営の推進

家庭5.8% 廃棄物・その他0%

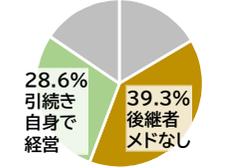


他分野(農業)の脱炭素化に貢献
成果 持続可能な経営構築
雇用の維持継続、企業価値向上

農業の視点では



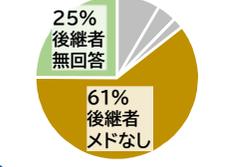
5年後の農業経営は (R1調査)【岡崎市】



背景 農家数の減少、高齢化
後継者不足
SDGsへの関心・共感

次世代型農業の実習
持続可能な農業PR

5~10年後の農業経営は (R1調査)【幸田町】



成果 農業の魅力向上
担い手、就農者の増加
持続可能な農業の構築
農産物への新たな付加価値

【連携協定内容】
地域のカーボンニュートラル
次世代型農業の普及啓発及び担い手育成
CO₂の回収、貯留、活用等
その他、合意事項



農業分野の脱炭素化に貢献
製品改良にフィードバック
CO₂利活用技術の研究開発

【情報発信】
ホームページ
広報ツール等
SNSなど

フタバ産業(株)
本社:岡崎市
アグリープは
幸田工場で生産

モニター機器提供
設置など
agleaf

次世代型農業の実習環境の提供
持続可能な農業の構築
新規就農者の育成

JAあいち三河
対象エリア
岡崎市・幸田町

いちご新規就農者研修施設
「いちごプロジェクト」
【いちご塾】

活動内容、実績、
課題など情報提供

脱炭素
関連情報
(業界動向など)

行政の計画・施策など
情報提供
出前講座実施

脱炭素
関連情報
(業界動向など)

【情報発信】
ホームページ
広報ツール等
SNSなど

施策に反映、公民連携、
2050年ゼロカーボンシティ
機運醸成

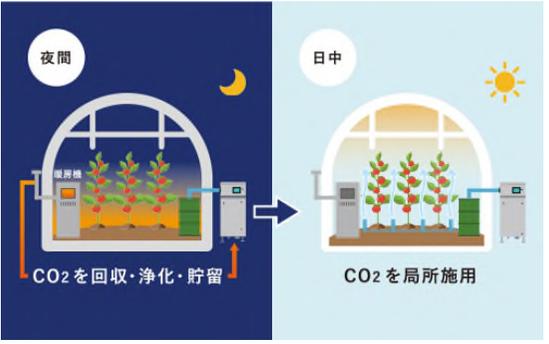
持続可能、
次世代型農業
に関する連携
強化



◆連携プロジェクトイメージ◆

CO₂を回収、貯留、有効活用する技術

ハウス栽培において使用される暖房機の排気ガスに含まれるCO₂のみをタンクに貯留し、光合成が活発な時間帯にCO₂を局所施用することで、従前は大気放出していた温室効果ガスを有効活用できる。



研究開発や技術革新により、様々な分野における付加価値のあるCO₂利活用が期待されています。